

日本設備工業新聞

発行所
 (株)日本設備工業新聞社
 東京都渋谷区桜丘町10-13
 〒150-0031 野元第1ビル
 電話 (03) 3496-4774
 FAX (03) 3464-1884
 info@setubikogyo.co.jp
 (購読料郵税共) 年額8,000円

TOTO
 きれいな除菌水のチカラで、
 毎回手間なし除菌。
NEOREST
 詳細は弊社カタログ、HPをご覧ください。

技能五輪国際大会を

愛知への招致で委員会発足

厚生労働省は四月十八日、東京・霞が関の同省講堂で第二回「二〇二三年技能五輪国際大会招致委員会」(委員長・大村秀章愛知県知事)を開催した。愛知への国際大会招致を実現するため、官民一体のオールジャパン体制で技能の重要性をアピールする取り組みを推進していく。新たに大会招致部会、機運醸成部会、選手強化部会を設置し、国内の招致・技能尊重機運を高めることにも、配管職種など若い世代による出場選手の抜本的な強化をめざす。

配管職種など出場選手強化

技能五輪国際大会は原 能者を対象に隔年で開催 則「二十歳以下の青年技 能者」を育成している。技能競技を 業訓練の振興と技能水準 業機械組立、機械製図



オールジャパンで取り組み推進

配管支持金具

配管支持金具の
株式会社 アカモ
 本社 〒104-8251 東京都中央区新富1-19-2 ☎03-3552-7331(大代表)
 営業本部 ☎03-3552-7091(代 表)
 本社 東京・支店 営業所 全国主要都市

災害・インフラ老朽化に対応

中建設業審議会・社 社整備 建設業許可制度の見直しへ

中央建設業審議会・社 会資本整備審議会産業分 科会建設部会は四月十六 日、東京・霞が関の中央 合同庁舎三号館会議室で 第三回基本問題小委員会 (委員長・大森文彦東洋 大学法学部教授・弁護 士)を開き、建設業許可 者による施工時期平準化 策、災害時やインフラ老 朽化に的確に対応できる 入札契約制度などの検討 を進めていく。



働き方改革、生産性向上、良質な建設サービス の提供、地域力の強化を 柱に法制度などの基本的 枠組みについて提言し た。基本問題小委では許 可制度の見直しを行い、 具体策を練り上げる。

公共工事の施工時期平 準化では直轄工事におけ る国庫債務負担行為の積 極的活用や地域単位での 発注見通しの統合・公表 の拡大などを行う。災害 復旧時の入札契約に関す る工夫では①緊急性の高

の向上を図るとともに、 国際交流と親善を深める ことを目的としている。 配管、冷凍空調技術、産 業機械組立、機械製図

の向上を図るとともに、 国際交流と親善を深める ことを目的としている。 配管、冷凍空調技術、産 業機械組立、機械製図

の向上を図るとともに、 国際交流と親善を深める ことを目的としている。 配管、冷凍空調技術、産 業機械組立、機械製図

CAD、ITネットワーク システム管理など五十 一職種を対象とした唯一 の世界レベルの技能競技 大会だ。

非政府組織のワールド スキルズインターナシヨ ナル(WSI)が運営し ており、現在七十九カ国 ・地域が加盟している。 日本選手団は一九六二年 から国際大会に参加。日 本ではこれまで東京 (一九七〇年)、大阪 (一九八五年)、静岡 (二〇〇七年)の三カ所 で開催されている。

委員会の初会合では加 藤厚労相が冒頭あい さつに立ち「わが国は大 きな変化に直面してお り、今後の成長に向けて 生産性革命などが不可欠 だ。技能五輪国際大会は その絶好の機会になると 確信している。近年では 新興国が台頭し、メダル 獲得数が減少している。 日本の技能水準を高め、 世界をリードしていける ようオールジャパンで招 致を実現しなければなら ない」と述べ、積極的な 開催地が決定する。

取り組みを促した。 委員会は労使団体、技 能関係団体、愛知行政担 当者、有識者など幅広い メンバーで構成。委員長 に大村知事、委員長代理 に釜和明中央職業能力開 発協会会長を選出した。

大会招致部会では招致 に必要な具体的活動方 針、大会テーマ、開催フ ランなどを立案する。機 運醸成部会では国内の機 運醸成に向けた取り組み を企画。選手強化部会では出場予定選手の強化策 や職種別タスクフォース の総合管理、日本が参加 していない職種への対応 策などを検討していく。

今後のスケジュールに よると、十月にオランダ のアムステルダムで開か れるWSI総会で二〇二 三年国際大会開催国の募 集を開始。来年一月頃に 立候補に向けた審査書類 をWSI事務局に提出 し、WSI事務局の検証 訪問や立候補ファイルの 提出を経て八月末のロシ ア・カザンWSI総会で 開催地が決定する。

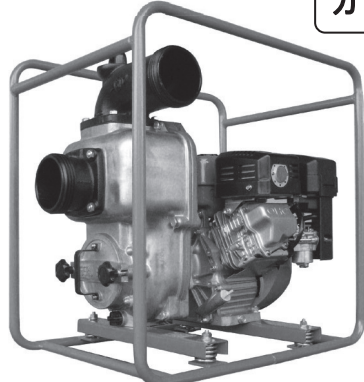
TERADA

備えて安全シリーズ・・・全国の官公庁・工場に数々の納入実績!

非常出水対策、緊急排水用

防災・災害復旧に大活躍します。

大容量



ガソリンエンジン駆動



ディーゼルエンジン駆動



株式会社 寺田ポンプ製作所

本社 〒635-8535 奈良県大和高田市東雲町3-17

TEL.0745(52)5101 FAX.0745(23)0013

東京 北関東 仙台 新潟 名古屋 静岡 大阪 岡山 高松 広島 福岡